



平成 31 年 2 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社トライアイズ
代 表 者 代表取締役社長 池田 均
(コード 4840 JASDAQ グロース)
問 合 せ 先 執行役員総務部長 小出 美紀
電 話 0 3 (3 2 2 1) 0 2 1 1

公認会計士等の異動に関するお知らせ

当社は平成 31 年 2 月 22 日開催の監査等委員会において、金融商品取引法第 193 条の 2 第 1 項及び第 2 項の監査証明を行う会計監査人の異動に関し、株主総会に付議する議案の内容を決定し、平成 31 年 2 月 22 日開催の取締役会において、当該議案を「会計監査人選任の件」として平成 31 年 3 月 26 日開催予定の第 24 回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 異動予定日

平成 31 年 3 月 26 日

2. 就退任する公認会計士等の概要

(1) 就任する公認会計士等の概要

① 名称	監査法人元和
② 所在地	東京都渋谷区猿楽町 9 番 8 号
③ 業務執行社員の氏名	山野井 俊明、加藤 由久
④ 日本公認会計士協会の上場監査事務所登録制度における登録状況	登録されております。

(2) 退任する公認会計士等の概要

① 名称	清陽監査法人
② 所在地	東京都港区西新橋 1 丁目 22 番 10 号 西新橋アネックスビル 2 階
③ 業務執行社員の氏名	光成 卓郎、松渕 敏朗

3. 2 (1) に記載する者を公認会計士等の候補者とした理由

監査法人元和を公認会計士等の候補者とした理由は、現在の会計監査人の継続監査年数を考慮し、新たな視点での監査が期待できることに加え、同監査法人が会計監査人に求められる専門性、独立性及び適正性を有し、当社の会計監査が適正かつ妥当に行われることを確保する体制を備えており、当社の現状に適した監査法人と判断したためであります。

4. 退任する公認会計士等の直近における就任年月日

平成 30 年 3 月 23 日

5. 退任する公認会計士等が直近 3 年間に作成した監査報告書等における意見等

該当事由はありません。

6. 異動の決定又は異動に至った理由及び経緯

当社の会計監査人である清陽監査法人は、平成31年3月26日開催予定の当社第24回定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。当事業年度において、同監査法人より、翌事業年度以降の監査対応が昨今の人員不足に起因する現状の法人の業務体制からは困難であることに鑑み、来事業年度の監査業務を辞退したい旨の申し出がありました。

これを契機として、19年と長年にわたり同監査法人が当社に関与を継続してきたことも考慮して、監査法人の交代を行うこととし、当社グループの事業規模に適した監査対応と監査費用の相当性の観点から、複数の監査法人の比較検討を行いました。その結果、当社グループの事業規模及び監査の効率性と監査報酬の相当性等を検討し、監査等委員会は前述3.の理由により新たに監査法人元和を会計監査人として選任する議案の内容を決定したものであります。

7. 6. の理由及び経緯に対する監査報告書等の記載事項に係る退任する公認会計士等の意見
特段の意見はない旨の回答を得ております。

以 上